

【近畿農政局長賞：地域の平均単収からの増収の部】 農事組合法人アグリファーム国友（滋賀県長浜市）

品種	作付面積	単収	地域の単収との差（地域の平均単収）
北陸193号	約8.6ha	639kg/10a	144kg/10a（495kg/10a）※ ※作況補正後の地域の平均単収

【経営概況】

- 平成19年に長浜市国友町の東西営農組合のうち西地区の営農組合（農家24戸）が法人化し、企画管理、作業、機械管理、資材、加工販売の五部体制で運営。経営面積 約50ha
- トラクター4台、コンバイン、田植機、乾燥機4台などの大型機械や作業場を兼ねた格納庫を装備。

【作付品目】

- ・主食用米：コシヒカリ、きぬむすめ等 31.0ha
- ・飼料用米：北陸193号 8.6ha
- ・醸造用米：山田錦 3.7ha
- ・六条大麦：サチホゴールド 4.5ha

【取組のきっかけ】

- 以前は主食用米と醸造用米、麦等による経営であったが、出荷先の商系事業者（米・資材卸）の薦めもあり、27年産より、倒伏に強く、多収である飼料用米品種の北陸193号の作付けに取り組む。
- さらなる経営の安定化を目指し、北陸193号の作付けを27年産約1.3haから、令和元年産では約8.6haと大幅に拡大。

【取組概要】

- 定植後から収穫1ヶ月前まで葉色カラスケールにより葉色レベル4を切らないよう追肥の管理を徹底。
- 収穫時期を主食用米より遅くすることで十分な生育期間を確保。
- 施肥は元肥として緩効性肥料を1回（30kg/10a）施用し、追肥として化成肥料を1回（20kg/10a）、単肥（硫安）を2回（15kg/10a）施用。
- 種子の温湯消毒を実施し、農薬の使用量を削減。
- 防除は省力化のため、育苗箱施用と田植えと同時の除草剤の散布にとどめる。
- 飼料用米の作付ほ場を固定し、他品種との混入を防止。



滋賀県

長浜市

